

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート

1. 役割・機能の最適化と連携の強化

指 標	R5年度実績値	R7年度目標値	実施状況	
高度急性期病床数(床)	114	115	病床利用率は一定の水準を維持【R4→R5】89.2→88.2%	
急性期病床数(床)	314	313	病床利用率は大きく上昇【R4→R5】84.7→93.5%	
精神病床数(床)	65	65	病床利用率は上昇傾向【R4→R5】46.7→57.1%	
手術件数(件)	7,481	7,252	入院＝【R4→R5】3,301→3,486件 外来＝【R4→R5】3,444→3,995件	
放射線治療患者数(人)	197	170	放射線治療実施件数【R4→R5】3,191→3,932件	
患者満足度(%)	75.1	76.0	患者満足度調査(庶務課)【R4→R5】76.8→75.1%	
患者紹介率(%)	70.2	65.0	患者紹介者数【R4→R5】12,235→13,699人	
患者逆紹介率(%)	95.1	91.0	患者逆紹介数【R4→R5】16,326→18,569人	
■主な具体的な取組 ・ロボット支援下手術(ダヴィンチ Xi)の活用…【R4→R5】38件→83件 ・ESD(消化器内科領域にて行う「がん」切除術の一種(※内視鏡的粘膜下層剥離術)) 症例の対応…【R4→R5】80件→106件 ・化学療法室の活用(外来抗がん剤調製延患者数)…【R4→R5】4,754件→4,942件 ・救急搬送受入件数…【R4→R5】6,856件→8,371件 ・ドクターカー出動回数…234回			前年度 事務局評価	前年度 委員会評価
			—	—
事務局からのコメント ・手術件数を始めとする各指標の大半は目標値を上回っており、高度急性期・急性期機能を担う基幹病院としての役割・機能と連携強化は着実な進捗が認められる。全体として達成項目が多いことから4点と評価した。			事務局評価	委員会評価
			4	4
委員会からのコメント ・別紙のとおり				

評価は5点満点とし、3点を基準とする。

目標を大きく上回れば5点、上回れば4点、予定どおりなら3点、予定に満たなかったら2点、予定を大きく下回れば1点

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート

2. 医師・看護師等の確保と働き方改革

指 標	R5年度実績値	R7年度目標値	実施状況	
医師数(人) ※研修医含む	136	145	関連大学への訪問等の実施	
看護師数 (人)	497	510	募集は通年／採用試験を7回実施	
研修医マッチング率 (%)	100.0	100.0	病院説明会を年3回実施	
時間外勤務時間数対前年度比 (%)	98.9	100.0	—	
年次有給休暇平均取得日数 (日)	12.7	12	—	
職員満足度(%)	39.0	41.0	職員満足度調査(庶務課)【R4→R5】40.2→39.0%	
■主な具体的な取組 ・医学生等の見学受け入れ…139人 ・医師事務支援センターの設置(R5年度末時点の医師事務作業補助者数 32人) ・認定看護師・特定看護師の活動拡大(R5年度末時点:認定看護師18人／特定行為研修修了者5人)… 退院後訪問、特定行為 ^{*1} 、ACP ^{*2} シートの活用、がん患者への対応などを実施。			前年度 事務局評価	前年度 委員会評価
			—	—
事務局からのコメント ・医師・看護師の人員数については目標値に近づきつつあるが、診療科レベルでの医師偏在がみられることとその偏在に係る医師等の負担軽減に向けた一層の取組の必要性は認められる。また、職員満足度については、前年度実績値を下回る値となったが、全体的には予定どおりにあることから3点と評価した。			事務局評価	委員会評価
			3	3
委員会からのコメント ・別紙のとおり				

評価は5点満点とし、3点を基準とする。

目標を大きく上回れば5点、上回れば4点、予定どおりなら3点、予定に満たなかったら2点、予定を大きく下回れば1点

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート

3. 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

指 標	R5年度実績値	R7年度目標値	実施状況	
感染症対策医療資材の備蓄 (か月分)	3	3	着実な備蓄を確保	
関連大学感染症セミナー参加者 (人)	242	100	当院独自の感染症セミナーの実施…11回 関連大学病院主催の感染症セミナーの参加…4回	
■主な具体的な取組 ・院内感染対策研修会の実施(年2回)…受講率 92.0% ・院内感染に関する他院との相互訪問…豊橋医療センターと評価を実施 ・大規模地震時医療活動訓練の実施…年1回実施(院内)・市及び三師会主催の訓練に参加 ・地域中核災害拠点病院としての災害対応体制の強化…統括DMAT ^{*3} の資格取得・能登半島地震におけるDMAT派遣			前年度 事務局評価	前年度 委員会評価
			—	—
事務局からのコメント ・令和4年度に新設した外部の感染症対策の専門医師を中心とした当院独自の感染症セミナーについて、令和5年度も引き続き実施できた。また、災害医療に関して訓練を着実に実施するとともに、県の要請に基づき能登半島地震における迅速なDMAT派遣もできたことから4点と評価した。			事務局評価	委員会評価
			4	4
委員会からのコメント ・別紙のとおり				

評価は5点満点とし、3点を基準とする。

目標を大きく上回れば5点、上回れば4点、予定どおりなら3点、予定に満たなかったら2点、予定を大きく下回れば1点

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート

4. 施設・設備の最適化

指 標	R5年度実績値	R7年度目標値	実施状況	
■主な具体的な取組 ・計画的な施設の予防保全の実施 ・X線一般撮影装置や手術用ナビゲーション(脳神経外科)など医療機器の更新 ・サイバーセキュリティ対策のためのオフラインバックアップ体制の整備 ・電子処方箋の導入に向けた体制整備(診察室での処方箋発行など運用変更の実施)			前年度 事務局評価	前年度 委員会評価
			—	—
事務局からのコメント ・施設の予防保全の実施やサイバーセキュリティ対策などのデジタル化への対応については着実な進捗が認められるものの、国のガイドラインに特記されているマイナンバーカードの健康保険証利用に向けた取組については、大きな進捗はなかったため3点と評価した。			事務局評価	委員会評価
			3	3
委員会からのコメント ・別紙のとおり				

評価は5点満点とし、3点を基準とする。

目標を大きく上回れば5点、上回れば4点、予定どおりなら3点、予定に満たなかったら2点、予定を大きく下回れば1点

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート

5. 経営の効率化等

指 標	R5年度実績値	R7年度目標値	実施状況	
経常収支比率（％）	99.6	97.4	入院収益は前年比で 1,163,000 千円増加(12.0%増) 外来収益は前年比で 468,118 千円増加(9.6%増) 総費用は前年比で 742,520 千円増加(4.1%増) 詳細は11～12頁のとおり	
修正医業収支比率（％）	91.6	90.1	一定の水準を維持／【R4→R5】 85.7→91.6％	
患者一人当たり入院単価（円） ※精神含む	68,138	68,400	上昇傾向にある／【R4→R5】 65,757→68,138 円	
患者一人当たり外来単価（円） ※精神含む	18,062	18,200	上昇傾向にある／【R4→R5】 17,537→18,062 円	
平均在院日数（一般病床／日）	12.6	11.4	短縮傾向にある／【R4→R5】 13.1→12.6 日	
職員給与費対医業収益比率（％）	54.0	53.6	低下傾向にある／【R4→R5】 56.5→54.0％	
■主な具体的な取組 ・上位または新たな施設基準や診療報酬項目の取得…総合入院体制加算 2／看護職員夜間配置加算1（16 対 1）／医師事務作業補助体制加算1（15 対 1）／腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）・腹腔鏡下仙骨腫固定術など ・診療材料の共同購入品目の拡大 …【R4→R5】 品目数 474→464件／削減効果額 40,616→58,559 千円 ・後発医薬品の活用…【R4→R5】 後発医薬品使用率 88.5→89.2％			前年度 事務局評価	前年度 委員会評価
			—	—
事務局からのコメント ・光熱水費を始めとする物価高騰など費用の抑制は困難な状況にあったが、入院・外来収益は令和4年度比で大幅に増加しており、経常収支比率は目標値を上回っていることから4点と評価した。			事務局評価	委員会評価
			4	4
委員会のコメント ・別紙のとおり				

評価は5点満点とし、3点を基準とする。

目標を大きく上回れば5点、上回れば4点、予定どおりなら3点、予定に満たなかったら2点、予定を大きく下回れば1点

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート 別紙

評価項目	委員会からのコメント
1. 役割・機能の最適化と連携の強化	各指標の大半は目標値を上回っており、着実な進捗が認められる。
	役割・機能の最適化には、連携強化が不可欠であり、引き続き地域の医療機関との連携の維持・強化に努められたい。
	救急搬送受入件数が大幅に増加し、病床利用率も大幅に上昇している。今後、更に増加する高齢者の救急にも応じられるよう、下り搬送や機能増強を検討すると良い。
	目標達成度については、手術件数など市民の健康を守る内容を前倒しで達成できており評価できる。一方で、患者満足度は目標を若干下回っているため、内容を分析し改善に努めていただきたい。
2. 医師・看護師等の確保と働き方改革	医療従事者の確保は近年、困難になっている。今後は更に困難になることが想定されるため、人材確保の取組推進とともに限られた医療資源をどのように有効的に活用していくかを模索する必要がある。
	役割・機能を維持するための医師・看護師等の確保に引き続き努められたい。
	全国的に医療人材の確保が難しい中、徐々にではあるが目標値に向けた確保ができている点は評価できる。特に、医師の確保は関連大学への働きかけが重要であり困難な課題ではあるが偏在性の解消も含め今後の取組に期待する。
	医師事務支援センターの設置については、働き方改革・医療資源の効率化の観点からも更なる推進を期待する。
	職員満足度は前年度から数値が低下しているため、原因を分析し、改善に向けた取組を進めてもらいたい。
	職員満足度が低い理由として医師、看護師の不足による時間外労働や年次休暇が取りづらい環境があるのではないかと。職員確保に一層の努力をお願いする。

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート 別紙

評価項目	委員会からのコメント
3. 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組	備蓄品については、現状では目標量を確保ができているがインフルエンザ等でも流行時には全国的に薬等が不足する事態が発生しているので注意が必要。
	サプライチェーンの動向に注視しながら、医療資材の着実な備蓄を確保されたい。
	医療資材は消費期限もあることから、回転備蓄として消費期限切れとならないように、運用することが必要である。
	DMA Tの活動や感染症対策等について地域に貢献できているものと評価する。
	経営強化の評価指標として適切なのかという疑問はあるが、セミナーへの積極的な参加は評価できる。引き続き効果的な取組を期待する。
4. 施設・設備の最適化	設備投資に関してリース料金等に含まれる金利分は起債よりも高く設定されているため、医療機器は購入により整備を進める方が、収益的にもキャッシュフロー的にも有利だと思われる。
	主要な医療機器の導入・更新にあたっては、公立病院の場合は交付税措置を受けることができる。現状では、長い目でみるとリースよりも起債した上で買取の方がメリットが大きいと考えられる。
	高額医療機器の購入については費用対効果を十分に検証し、過度な財務的負担とならないよう検討する必要がある。
	積極的なDX投資は職員の働き方改革とも関連し重要なテーマである一方で、多額になる傾向にあることから、十分な投資対効果を判断するとともに、後年度の負担を考慮しながら進められたい。

令和5年度 豊川市民病院経営強化プラン評価シート 別紙

評価項目	委員会からのコメント
4. 施設・設備の最適化	現状では、特段の問題は生じていないようだが施設の老朽化が進むと費用も嵩んでくるため予防保全等計画的に取り組んでいくことも必要。
	日々の正常な診療を続けるにはサイバーセキュリティ対策は必要不可欠であり問題が起きないようにしっかりと取り組んでいただきたい。
	マイナンバーカードの保険証利用については、今後、利用率は確実に上がると思われるため、受け入れ側での体制整備を着実に進め、利用者の満足度の向上につなげてほしい。
5. 経営の効率化等	人件費については、非常勤職員の必要性和効果を検証し、人員数と金額について、適正な管理に努めていただきたい。また、経費の抑制には継続した取組が必要であり費用面に懸念がある。
	業績は堅調に推移していると考えられる。平均在院日数が短縮化傾向にある点も評価されるところであり、入院単価も上昇傾向にあり、好調と考える。なお、平均在院日数の短縮化によって急性期を担う病院で重要となるのは病床の回転率であることから、今後は病床稼働の工夫や入院日数が過度に短い症例の適正な日数となるものがないか、検討することが重要と考える。
	今後、更なる人件費や物価の高騰が見込まれ、厳しい経営環境が続くと思われるが、地域・市民に資する市民病院の経営強化に向けた取組に期待する。
	医業収益の向上につながる様々な取組を行い収入増ができた点は評価する。ただし、人件費や経費等については想定以上に増加しているため、経営改善につながる新たな方策も必要と考える。

豊川市民病院経営強化プラン評価会議 委員一覧

(敬称略)

	役 職 等	氏 名	備 考
1	豊川市医師会役員	可知 裕章	代表
2	公 認 会 計 士	池戸 敦哉	
3	豊橋創造大学 短期大学部講師	矢島 明彦	副代表
4	豊川市企画部長	森 下 保	
5	豊川市財務部長	八木 敏光	
6	豊川市子ども健康部長	木和田 聡哉	
7	豊川市民病院副院長	寺 西 太	
8	豊川市民病院事務局長	中村 敏之	